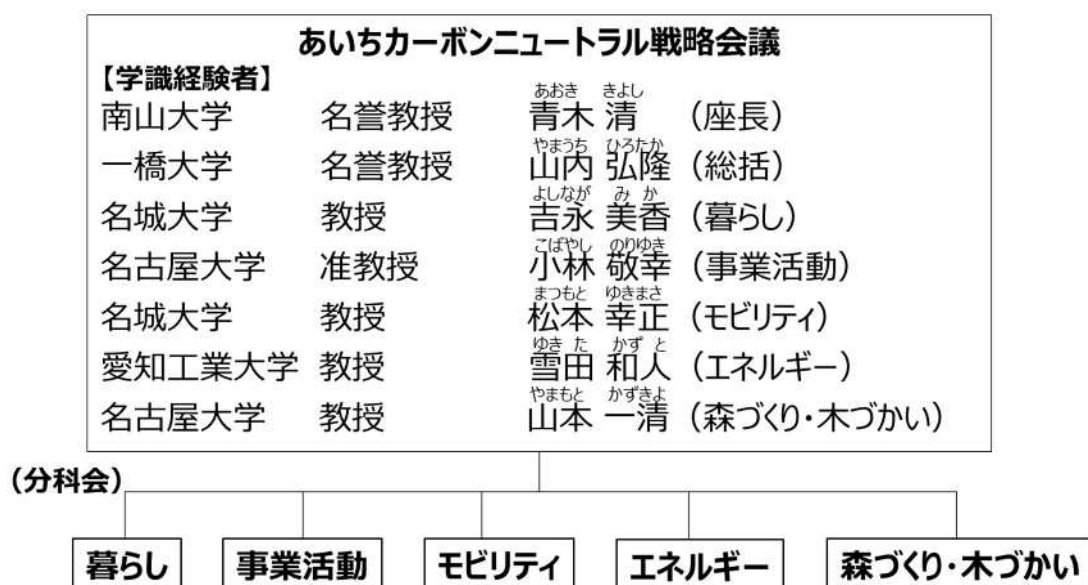


<参考>

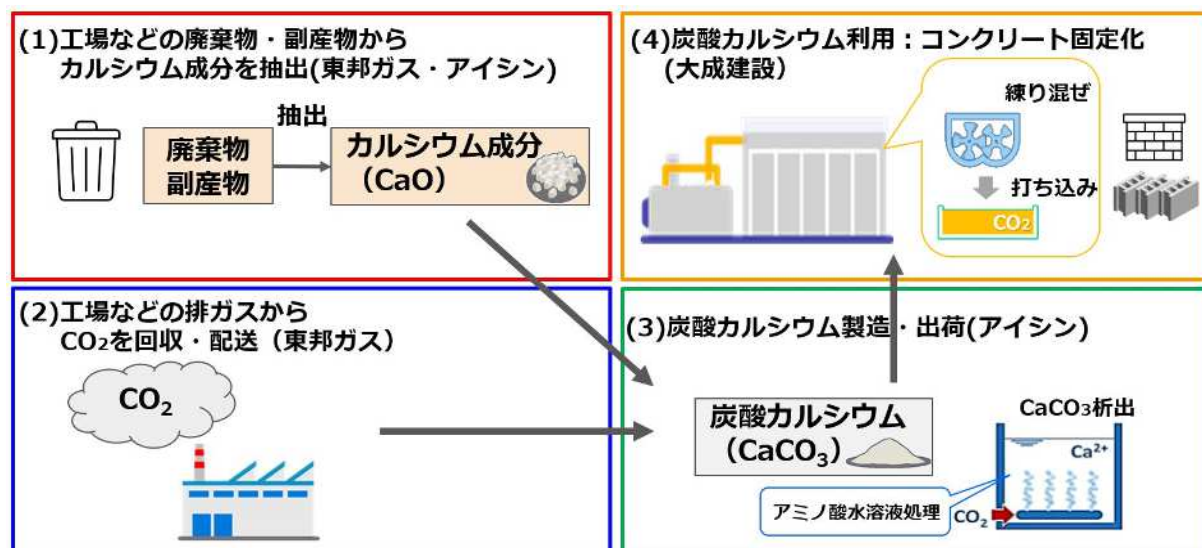
1 あいちカーボンニュートラル戦略会議について

戦略会議は2021年に設立し、各分野の脱炭素対策に精通する学識経験者で構成され、企業・団体から提案のあった「カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案」から事業化の優先度が高いと認められるアイデアを選定することで、カーボンニュートラルの実現に向けた新たなプロジェクトの創出を目指す。



2 カーボンリサイクルプロジェクトについて (2023年12月選定)

<プロジェクトのイメージ>



(1) 背景

愛知県の温室効果ガス総排出量は約7,000万t/年であり、産業集積地であるという地域特性から産業部門がこのうち約50%を占め、その削減が課題である。

工場等から排出されるCO₂をコンクリート原料として利用することで、CO₂を長期間固定できるとともに、セメントを使用しないことでコンクリート原料由来のCO₂を大幅に削減できることから、本技術を用いたコンクリートの社会実装がCO₂の削減に有効である。

(2) 内容

東邦ガス株式会社の都市ガスを利用している工場等から排出されるCO₂を回収し、株式会社アイシンの技術であるアミノ酸水溶液を用いて、廃棄物・副産物中から抽出されるカルシウム成分(CaO)とCO₂を反応させ、炭酸カルシウム(CaCO₃)を製造する。

大成建設株式会社のセメントを使用しないコンクリートの製造技術により、CO₂を炭酸カルシウムとしてコンクリートに利用し、固定化することで、地域内におけるカーボンリサイクルサプライチェーンを構築する。

(3) 提案企業の主な役割

役割	会社名
全体アレンジ、顧客接点を活用したCO ₂ 及び廃棄物・副産物の回収・配送	東邦ガス株式会社
CO ₂ とCaOを反応させて、CaCO ₃ の製造・出荷	株式会社アイシン
CaCO ₃ を原料に利用し、CO ₂ をコンクリートに固定化	大成建設株式会社